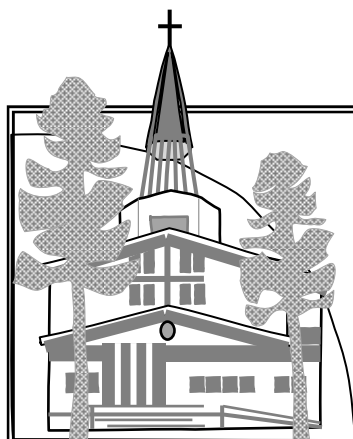


「いつくしみの特別聖年」



週報

カトリック 園田教会

【春分の日】

主日C年

2016年

3月20日(日)

No. 1996



受難の主日(枝の主日)

ミサ 9:00 ジョヴァンニ神父

「世界青年の日」

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 「聖書と典礼」 2~5ページ (典礼聖歌:315、316)

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

詠唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 145 父よ あなたこそ わたしの神

主の祈り : プリント 主の祈り

拝領の歌 : プリント しゅろの葉を (カトリック聖歌集196番)

閉祭の歌 : 典礼聖歌 385 悲しみのマリア

今日の典礼奉仕者

先唱	陣之内
聖体奉仕	本田
第1朗読者	ソ ン
第2朗読者	ゴック
共同祈願・意向担当者	①,②,③ 信仰教育 ④ ティエン
奉納と献金	日曜学校(信仰教育)
典礼当番	岡田、武永
オルガン奉仕者	石垣

今日の行事・他

- ・「復活の主日」のため聖歌練習(ミサ後・全員)
- ・日曜学校(信仰教育)一卒業式と修了式
- ・サン・ジュゼッペ聖歌隊練習(10:30～)
- ・侍者会開催(13:00～)

お知らせ

- ・枝の主日の「枝切り」 ― ご協力ありがとうございました。
- ・3月26日(土) 9:00 から復活祭の準備をいたします。お手伝いを
お願いいたします。 (総務委員会)

*ご案内:

神戸バイブルハウス支援チャリティーコンサート「聖堂に響くバッハ」

日時:5月8日(日)15:00～ 場所:カトリック神戸中央教会

前売券:1枚 2,200円(学生1,500円)

当日券:1枚 3,000円(学生1,500円)

〔 詳細はチラシを
ご覧ください 〕

当教会に前売券が5枚来ています。

ご入用の方は武永さんからご購入ください。(3月30日まで)

【受難の主日(枝の主日)】

四旬節第6主日は「受難の主日(枝の主日)」です。この名称が表しているように、この日のミサでは、主キリストのエルサレム入城と主の受難という二つの出来事を記念します。通常、ミサでは福音朗読は一度だけですが、この日のミサではこれら二つの出来事を記念するため、通常の福音朗読のほかに開祭で行われる「主のエルサレム入城の記念」でも福音書の朗読があります。

「主のエルサレム入城の記念」では枝の祝福や行列が行われます。この典礼の起源は古く、すでに4世紀後半のエルサレムで行われていました。西方教会では、スペインやガリアの教会で7世紀に「枝の主日」の名称が見られますが、枝の行列が行われるようになったのは8世紀半ば以降です。やがて、枝の行列は西方教会において急速に広まり、枝の行列のための賛歌「グロリア・ラウス」(Gloria laus)が作られました。

「受難の主日」と呼ばれるように、この日の中心テーマは主の受難の記念です。かつては、受難の主日にマタイ福音書から、受難の火曜日にマルコ福音書から、受難の水曜日にルカ福音書から、受難の朗読を行っていました。現在は、第2バチカン公会議以降に定められた3年周期の主日のミサの聖書朗読配分に基づいて、共観福音書の受難朗読は受難の主日に行われます。(カトリック中央協議会 HP 典礼解説から)

【世界青年の日】

教皇ヨハネ・パウロ2世は1985年3月31日(受難の主日)、国連制定の国際青年年にあたって全世界の青年たちにメッセージを発表し、その翌年から「世界青年の日」を毎年、受難の主日(枝の主日)に祝うよう決めました。それとともに1987年以来、「国際青年フォーラム」と「世界青年の日」記念式典が教皇臨席のもとに開催され、全世界から大勢の若者が集まるようになりました。

*** 第31回「世界青年の日」教皇メッセージ(コピー)をロビーに置いています。お読みください。**



今 週 の 暦

3 月21日(月) 受難の月曜日 集会祭儀 7:00～ [振替休日]

3 月22日(火) 受難の火曜日 ミ サ 7:00～ ジョヴァンニ神父

3 月23日(水) 受難の水曜日 集会祭儀 7:00～
「聖香油のミサ」、司祭金・銀祝(カテドラル11:00～)

3 月24日(木) 聖木曜日・主の晩さん
ミ サ・洗足式・聖体安置式 19:00

3 月25日(金) 聖金曜日・主の受難
十字架の崇敬 19:00
過越しの聖なる断食(大斎小斎)
聖地のための献金

3 月26日(土) 聖土曜日 過越しの聖なる断食(任意)
復活の聖なる徹夜祭
ミ サ・入信の秘跡 19:00
・教会清掃(聖ヨゼフ会)

3 月27日(日) 復活の主日
日中のミサ 9:00
・主の復活のお祝い ・お祝いのコーラス

